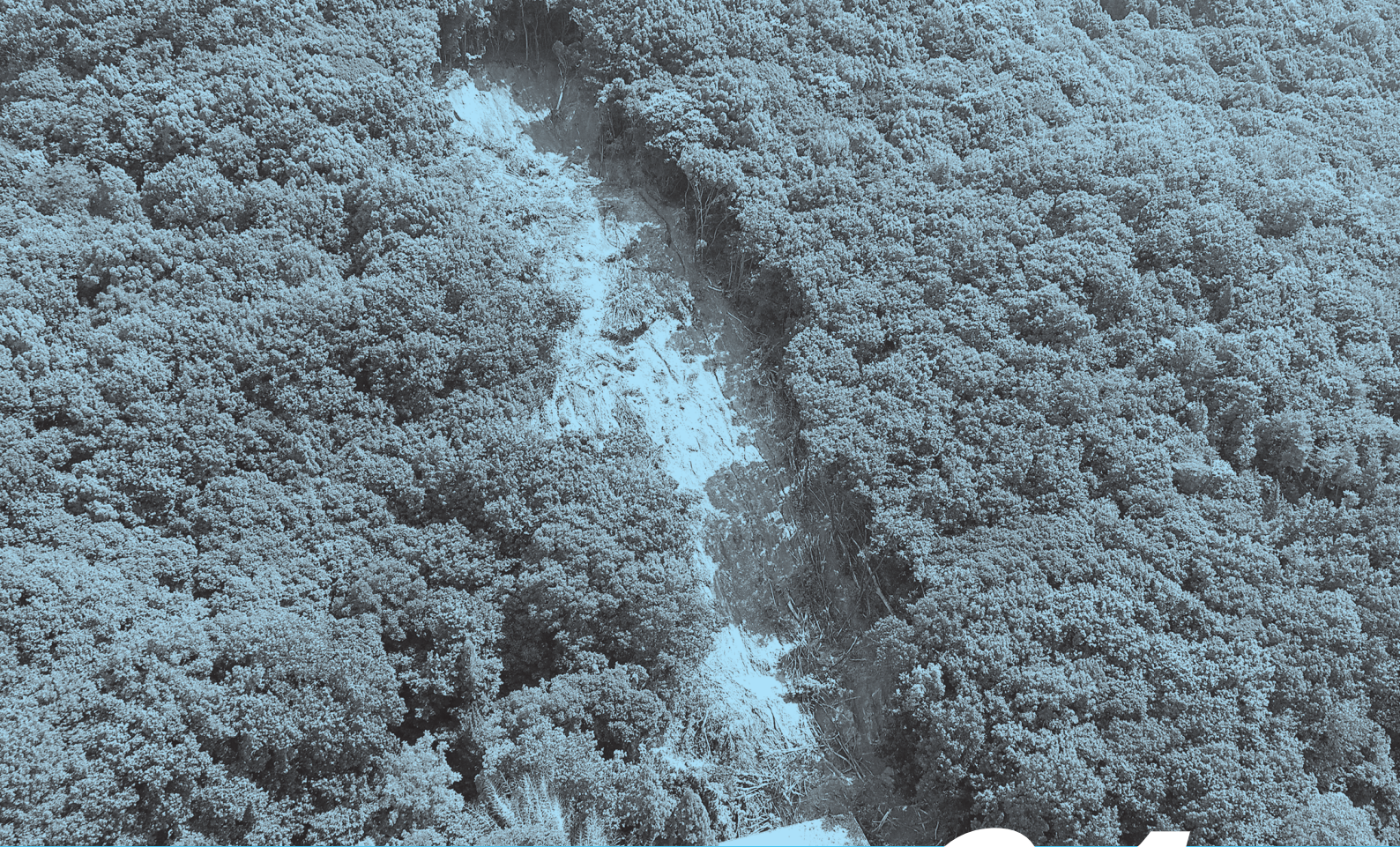




01

危機対策本部の対応

01 危機対策本部の対応

岡山大学危機対策本部について

岡山大学危機対策本部は、平成30年7月7日に本学が所有する半田山自然教育研究林の土砂崩れの発生に伴い、本学の危機管理規程に基づいて設置した。

土砂崩れに対する初動対応をはじめとして、豪雨災害に対する災害調査団の編成と調査の実施、また、岡大災害ボランティア支援センターの設置、さらに、被災した学生・教職員の支援などを行い、大学として一元的に機動的な対応ができるよう連絡・調整にあたった。

土砂崩れの災害応急復旧工事が終了し、ボランティア活動等が一応収束をしたことから、平成31年3月31日をもって解散した。



平成30年7月9日第1回危機対策本部会議

主 な 取 組

月 日	時 刻	内 容
7月7日(土)	0:30	北区津島 避難指示(緊急)発令
	10:03	岡山市消防署入電により、半田山土砂崩れ、救助要請を確認
	11:10	危機対策本部設置
	12:25	電話、メール:文部科学省へ状況報告
	12:30	西警察署からの要請を受け、半田山土砂崩れに伴う被災アパート・周辺に居住する学生の安否確認を指示
	13:55	プレスリリース配信 電話:図書館裏の住宅が倒木の被害を受けた旨の通報
	14:29	図書館裏の住宅に現地確認のため職員を派遣
	14:48	電話:土砂崩れ附近の居住学生の安否確認の状況報告
	14:50	メール:被災アパートの学生に関する安否確認状況の報告
	14:55	電話:図書館裏の倒木の確認報告
	15:05	電話:被災アパートに居住する留学生の安否確認報告
	15:10	電話:倒木被害の発生を岡山市災害対策本部に入電
	15:13	岡山市 大雨特別警報解除(引き続き大雨洪水警報)
	15:21	電話:避難留学生の津島クラブ等利用の打診 → 財務部へ空き状況確認指示
	15:23	電話:図書館裏の倒木の確認報告(第2報)
	15:41	留学生の避難先(津島クラブの空き部屋確保)を確認
	15:47	電話:土砂崩れ附近の居住学生の安否確認報告
	16:10	メール:被災アパートの学生に関する安否確認状況の報告
	16:16	メール:被災アパートの学生に関する安否確認状況の報告
	16:24	電話:被災アパートの学生全員の無事の確認報告
	16:24	電話:倒木が発生した近辺のアパート居住学生に避難勧告の伝達指示
	16:40	避難所(岡北中学校、津島コミュニティ・ハウス)への学生避難状況確認指示
	16:45	電話:倒木が発生した近辺のアパート居住学生への注意点の連絡報告
	16:50	学長到着、危機対策本部から現在の状況を報告
	16:55	電話:避難所(津島コミュニティ・ハウス)の閉鎖の確認報告
	17:11	電話:避難所(岡北中学校)の状況報告
	17:15	被災アパートの被災状況報告
7月8日(日)		休講等の取扱いの検討を指示
	15時頃	電話:交通機関運行状況、予定の調査指示
7月9日(月)	8:30	第1回危機対策本部会議 ・7月7日時系列に基づく報告 ・ボランティアについて ・学生のボランティアについて ・教員の研究、調査活動への支援 ・学外への復旧支援 学長メッセージHP掲載 専用サイトを開設(平成30年7月豪雨による災害について)
	17:06	メール:研究関係情報提供(関連研究者リスト)(資料提出)
	17:57	メール:教職員の安否確認、出勤が不可能な職員の報告(資料提出)
	18:48	メール:学生の被災状況の報告(資料提出)
	19:43	メール:県内被害状況報告、学生ボランティア活動への留意事項(資料提出)

01 危機対策本部の対応

主 な 取 組

月 日	時 刻	内 容
7月10日(火)	8:30	第2回危機対策本部会議 ・各理事、各部等からの報告 ・豪雨災害にかかる学生ボランティア活動等について ・その他
	14:06	メール: 半田山南側被害状況の地図及び写真の提供
7月11日(水)	8:30	第3回危機対策本部会議 1. 対応状況の報告 1) 安否確認(学生(留学生含む)・教員・患者) 2) 広報関係 3) 半田山関係 4) 学内施設被害状況及び対応状況 5) 学外との連携と復旧支援 6) ボランティア関係 2. その他 1) 附属学校園
	12:10	学生向けボランティア説明会(2回開催) 災害ボランティア説明会の動画を大学ホームページへ掲載
	15:00	メール: 移動薬局ボランティア(KuraDRO)車両による支援活動開始の連絡
7月12日(木)	8:30	第4回危機対策本部会議 1. 対応状況の報告 1) 安否確認(学生(留学生含む)・教員・患者) 2) 広報関係 3) 半田山関係 4) 学内施設被害状況及び対応状況 5) 学外との連携と復旧支援 6) ボランティア関係 7) 附属学校園関係 2. その他
	14:36	メール: 教職員及び学生のボランティア活動について(通知)
7月13日(金)	8:30	第5回危機対策本部会議 1. 対応状況の報告 1) 安否確認(学生(留学生含む)・教員・患者) 2) 広報関係 3) 半田山関係 4) 学内施設被害状況及び対応状況 5) 学外との連携と復旧支援 6) ボランティア関係 7) 附属学校園関係 2. その他
	12:15	メール: 岡山史料ネットからのお願い(通知)
	13:35	メール配信: 平成30年7月豪雨災害義援金の募集
7月15日(日)		学長メッセージ(第2報)(HP掲載)

主 な 取 組

月 日	時 刻	内 容
7月17日(火)	9:30	第6回危機対策本部会議 1. 対応状況の報告 1) 安否確認(学生(留学生含む)・教員・患者) 2) 広報関係 3) 半田山関係 4) 学内施設被害状況及び対応状況 5) 学外との連携と復旧支援 6) ボランティア関係 7) 附属学校園関係 2. その他
7月18日(水)	10:21	岡大災害ボランティア支援センター(仮称)設置
	13:28	危機対策本部専用メールアドレスのHP掲載依頼 部局連絡会報告(平成30年7月豪雨の被害情報及び対応状況) 危機対策本部用メールアドレス設置(HP掲載)
	17:53	メール配信: ボランティア活動について
7月19日(木)	17:56	メール配信: 災害ボランティアに参加される方へ、岡山史料ネットからのお願い
7月20日(金)	8:30	第7回危機対策本部会議 1. 対応状況の報告 1) 安否確認(学生(留学生含む)・教員・患者) 2) 広報関係 3) 半田山関係 4) 学内施設被害状況及び対応状況 5) 学外との連携と復旧支援 図書館長からの依頼(岡山史料ネット) 倉敷市への復興支援応援団 6) ボランティア関係 7) 附属学校園関係 2. その他
7月23日(月)	18:22	災害調査団の結成(HP掲載)
		メール: 移動薬局ボランティア(KuraDRO)車両による支援活動撤退(7月22日)の報告
	14:30	メール: 豪雨被害に伴う対応について(文科省へ提出)
7月24日(火)	9:00	第8回危機対策本部会議 1. 対応状況の報告 1) 安否確認(学生(留学生含む)・教員・患者) 2) 広報関係 3) 半田山関係 4) 学外との連携と復旧支援・ボランティア関係 災害ボランティア支援センター 倉敷市への復興支援応援団 災害調査団 移動薬局 2. その他
7月25日(水)	10:25	学長メッセージ(第3報)(HP掲載)
	16:00	決裁: 岡山大学災害ボランティア支援センター(OVC)の設置について(危機対策本部長裁定) 災害ボランティア支援センターの移設

01 危機対策本部の対応

主 な 取 組

月 日	時 刻	内 容
7月31日(火)	8:30	第9回危機対策本部会議 【相談事項】 入学検定料の免除について 1. 対応状況の報告 1) 安否確認(学生(留学生含む)・教員・患者) 2) 広報関係 3) 半田山関係 4) 学外との連携と復旧支援・ボランティア関係 災害ボランティア支援センター 学童支援 新見市への間伐ボランティア 2. その他 1) 平成30年7月豪雨災害義援金
8月7日(火)	8:30	第10回危機対策本部会議 1. 対応状況の報告 1) 安否確認(学生(留学生含む)・教員・患者) 2) 広報関係 3) 半田山関係 4) 学外との連携と復旧支援・ボランティア関係 災害調査団 倉敷市への復興支援応援団 災害ボランティア支援センター 2. その他 1) 特別休暇(災害復旧休暇) 2) 次回開催について
8月10日(金)		教育学部ピアノ練習室の被災者への提供について
8月10日(金)		地域総合研究センター長：県議会セミナー確定(地域公共政策セミナー)
8月22日(水)		豪雨災害調査団について
8月29日(水)		倉敷市からの要請(学生ボランティア)
9月3日(月)		災害調査団：調査報告のための臨時記者発表
9月19日(水)		経営協議会報告
10月4日(木)		事後検証依頼
10月18日(木)		倉敷市からの要請(仮称)倉敷市真備地区復興計画の策定について
11月2日(金)		岡山大学HP：平成30年7月豪雨による災害について(更新情報)
11月20日(火)		地域総合研究センター長：倉敷市真備地区災害復旧計画策定委員会について
12月26日(水)		H31年1月からボランティア支援センター窓口無人化決定
12月27日(木)		地域総合研究センター長：倉敷市真備地区災害復旧計画策定委員会について
1月31日(木)		地域総合研究センター長：倉敷市真備地区災害復旧計画策定委員会について
2月15日(金)		解散及び業務の移行について打合せ
2月27日(水)		大学戦略会議(危機対策本部の解散及び業務の移行について)
3月31日(日)		危機対策本部解散

平成 31 年 3 月 26 日

各 位

財務・施設担当理事
危機対策本部 副本部長
菅 誠 治

平成 30 年 7 月豪雨災害対応へのご協力等について（御礼）

平成 30 年 7 月豪雨災害への対応のため設置いたしました危機対策本部の活動にご尽力をいただき、誠にありがとうございました。

半田山の災害応急復旧工事が終了し、倉敷の復興支援、ボランティア活動等も一段落いたしましたので、平成 31 年 3 月 31 日を以て危機対策本部を解散することとなりました。

皆様より賜りました多大なご尽力・ご協力に対し、あらためて厚く御礼申し上げます。

危機対策本部の解散にあたりまして、地域総合研究センター、災害調査団、災害ボランティア支援センターの活動概要をまとめていただきましたので、併せてご覧ください。私共といたしましても、これらの貴重な資料を今後の防災、危機管理に生かしていきたいと考えております。

なお、平成 30 年 7 月豪雨災害に対する主な本学の対応状況の概要を以下にまとめました。
振り返りの際にご活用いただければ幸いです。

本学の対応状況の概要

- (1) 危機対策本部（7 月 7 日 11 時 10 分設置、平成 31 年 3 月 31 日解散）
 - ・半田山の土砂が崩れ、被災アパートとその周辺の被害発生を把握（7 月 7 日）
 - ・安否確認：7 月 9 日以降毎日、集計結果を確認
 - ・半田山関係：7 月 9 日以降毎日、対応状況等を確認
- (2) 学生への対応（7 月 7 日～7 月 17 日）
 - ・半田山の土砂崩れの附近に住む学生 56 名全員の安否確認を完了（7 月 7 日）
 - ・交通機関運休の場合の公欠、被災に係る「公欠の特別措置」を連絡
 - ・被災者への支援制度の周知（奨学金、支援金、教科書等の無償提供、ノート PC の貸し出し等）
- (3) 教職員への対応（7 月 10 日～31 日）
 - ・被災した場合の各種制度を大学 HP に掲載、被災復旧休暇の特例延長・再特例延長を措置
- (4) 医療等支援
 - ・岡山大学病院災害派遣医療チームが医療支援開始（7 月 8 日）（7 月 22 日をもって終了）
 - ・移動薬局車両による活動開始（7 月 11 日 薬学部教授・学生）（7 月 22 日をもって終了）
- (5) 岡山大学平成 30 年 7 月豪雨災害調査団（結成：7 月 20 日）
 - ・学内教員（水工学、地盤工学等約 20 名）で構成（副団長：舟橋環境生命科学研究科長）
 - ・臨時記者会見で災害調査団の調査結果を報告（9 月 3 日）
- (6) 岡山大学災害ボランティア支援センター（OVC）（仮設置：7 月 17 日、本格設置：7 月 24 日）
 - ・災害ボランティア説明会を実施（参加者 237 名）（7 月 11 日）
 - ・災害ボランティア保険の申込み手続きを実施（174 名の申込み）（7 月 11 日～12 日）

- ・（公財）日本財団学生ボランティアセンターとの協定を締結（7月17日）
- ・学生・教職員ボランティア活動実施（7月21日、7月28日、8月4日）
総社市（7月21日）、岡山市東区（7月28日）、倉敷市真備町（8月4日）
- ・被災地域の子供支援の企画「岡大キャンパスリレーツアー」（8月20日）
- ・中学生・高校生を本学に招待、施設見学や本学学生とおしゃべりサロンなどを実施。

（7）広報関係

- ・「平成30年7月豪雨による災害」に対する本学の取組状況等をホームページで公表（7月9日）
- ・学長メッセージをホームページに掲載（7月9日、7月15日、7月24日）
- ・「岡山大学半田山自然教育研究林の土砂崩れについて」を大学HPに掲載（7月12日）
- ・「平成30年7月豪雨災害義援金募集（学生・教職員対象）」を大学HPに掲載（7月13日）
- ・岡山史料ネット(歴史資料を守る活動団体)のお願いをホームページに掲載（7月19日）

（8）半田山の土砂災害関係

- ・被災アパートの学生5人に対し、国際交流会館、津島宿泊所を無償提供（7月）
- ・ドローンによる写真撮影（7月11日）、本学教員による現地調査を実施（7月12日）、
現地調査の結果等を福居二丁目町内会長へ説明（7月13日）
- ・ヘビ型ロボットで被災アパートの貴重品の探索を実施（7月25日～26日）、
東北大中心のチームが危険箇所を把握するための取組をドローンで実施（7月26日）
- ・土のう積み等の応急復旧工事 東側の山崩れ（8月6日～、9月7日完了）
西側の山崩れ（8月7日～12月末日完了）

（9）学外との連携・ボランティア関係

- ・倉敷市役所を訪問、副市長2名と面談（菅理事、三村地域総合研究センター長：7月25日）
- ・倉敷市保健所からの支援要請に基づき、真備地区住民への支援ニーズの聞き取り（7月26日）
- ・倉敷市保健師と共に避難所を訪問（8月1日をもって終了）
- ・倉敷市真備町避難所、看護ボランティアチーム活動（7月11日～）
- ・保健学研究科教員が日本災害看護学会チームと共同で活動（8月1日をもって終了）

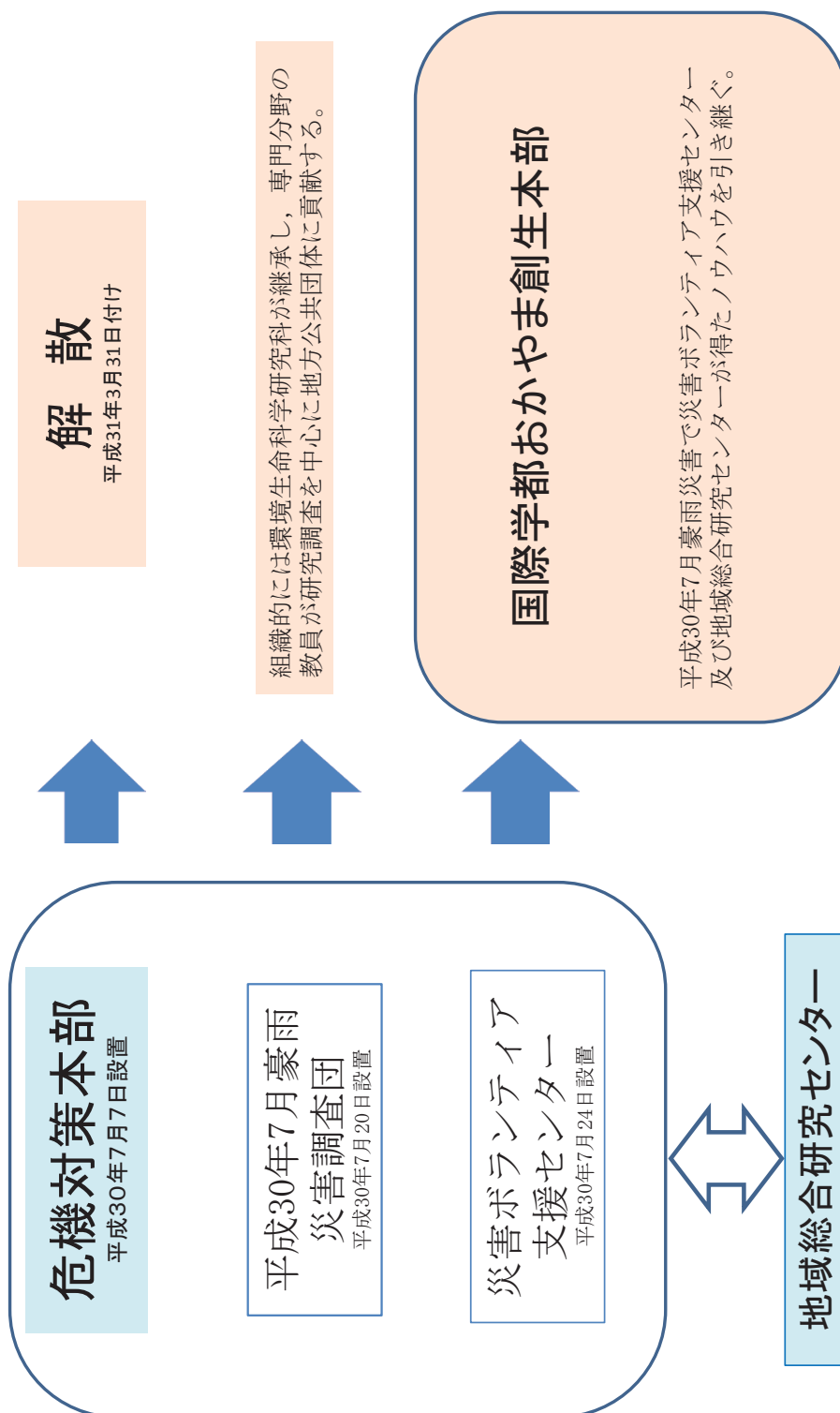
（10）附属学校関係

- ・休校中の津島小学校への支援：かいのき児童クラブの施設を1日解放
教員、学生で対応し、生徒26名が参加（7月13日）

危機対策本部の解散及び業務の移行

現在

来年度以降



岡山大学危機対策本部名簿

【平成30年7月豪雨災害】

役 職	氏 名
学 長	楨 野 博 史
理 事	高 橋 香 代
理 事	佐 野 寛
理 事	竹 内 大 二
理 事	菅 誠 治
理 事	金 澤 右
事務局長	渡 邊 和 良
副学長	吉 野 夏 己
副学長	田 原 誠
副学長	加 賀 勝
副理事	伊 野 英 男
副理事	佐 藤 法 仁
副理事	狩 野 光 伸
副理事	古 矢 修 一
副理事	横 井 篤 文
副理事(アドバイザー)	青 尾 謙
大学院環境生命科学研究科・教授	前 野 詩 朗
大学院医歯薬学総合研究科・教授	名 倉 弘 哲
保健管理センター・教授	岩 崎 良 章
情報統括センター・教授	村 上 昌 己
安全衛生推進機構・教授	宮 崎 隆 文
大学院法務研究科・教授	吉 沢 徹
大学院教育学研究科長	三 村 由香里
大学院環境生命科学研究科長	舟 橋 弘 晃
農学部長	門 田 充 司
環境理工学部長	木 村 邦 生
地域総合研究センター長	三 村 聡
地域総合研究センター副センター長	前 田 芳 男

国立大学法人岡山大学危機管理規程

〔平成19年3月30日〕
岡大規程第63号

改正 平成20年3月31日規程第69号
平成21年3月27日規程第20号
平成22年3月31日規程第57号
平成23年3月31日規程第44号
平成23年9月27日規程第94号
平成26年3月31日規程第30号
平成28年3月31日規程第40号
平成29年8月17日規程第50号
平成29年11月14日規程第61号

(目的)

第1条 この規程は、岡山大学（以下「本学」という。）において発生する様々な危機への事前対策並びに緊急時及び復旧時の対応を迅速かつ的確に実施するため、本学における危機管理体制及び対処方法を定めることにより、本学の教育研究活動の環境を確保するとともに、学生（附属学校・園の児童等を含む。以下同じ。）、役員、職員並びに外来者、近隣住民等の安全確保を目的とする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- 一 危機 ある事象について発生の不確実性があり、発生すると本学及び本学の関係者が不利益を被る事態をいう。
- 二 危機管理 危機を発生させないための諸施策及び危機が発生した場合の不利益を最小限に抑えるための諸施策をいう。
- 三 部局 各学部、各研究科、各研究所、岡山大学病院、各全学センター、教育学部附属学校園、附属図書館、各機構及び本部（国立大学法人岡山大学事務組織規程（平成16年岡大規程第1号）第3条、第4条及び第21条に規定する事務組織並びに第22条に規定する事務局本部に設置された室をいう。）をいう。
- 四 部局長 前号に規定する部局の長（本部においては事務局長とする。）をいう。

(学長、理事及び事務局長の責務)

第3条 学長は、本学の危機管理を統括する。

- 2 理事及び事務局長は、学長を補佐し、担当業務の危機管理を掌理する。

(部局長の責務)

第4条 部局長は、それぞれの所掌に係る危機管理について、連携して、必要な措置を講じなければならない。

(職員の責務)

第5条 職員（部局長を除く。）は、一致協力して危機管理に当たるとともに、学長、理

事，事務局長及び部局長が実施する危機管理に関する措置に従わなければならない。

（連絡及び招集）

第6条 職員は，危機情報を察知した場合は，迅速に関係部署に連絡しなければならない。

2 部局長は，危機が発生した場合又はそのおそれがある場合は，その規模及び程度に応じて，関係職員を招集するものとする。

3 前2項の連絡及び招集の方法等は，部局長が定めることができるものとする。

（危機管理室の設置）

第7条 本学に危機管理における事前，事後対策等を総合的に推進するため，危機管理室を設置する。

（危機管理室の業務）

第8条 危機管理室は，次に掲げる業務を行う。

一 危機管理に関する情報の収集及び解析に関すること（岡山大学病院における医療行為に関するものを除く。）。

二 危機管理に関する学長への提案に関すること。

三 その他危機管理に関し必要な業務

（危機管理室の長）

第9条 危機管理室に室長及び室長補佐を置き，室長は財務・施設担当理事，室長補佐は事務局長をもって充てる。

2 室長は，危機管理に関する業務を統括する。

3 室長補佐は，室長を補佐する。

（危機管理室のスタッフ）

第10条 危機管理室は，次の各号に掲げる者で組織する。

一 防災，医療，情報，安全衛生及び法務の分野に関する専門知識を有する職員のうちから，分野ごとに学長が指名する職員 若干名

二 その他学長が必要と認める者

（危機対策本部の設置）

第11条 学長は，危機発生状況により，特に必要があると認める場合は，危機管理室と連携し，危機対策本部を設置し，危機対策本部長となるものとする。

2 危機対策本部長は，各部局及び関係機関等から危機に関する情報を収集し，連絡調整の上，危機対策業務を総括するものとする。

3 理事及び事務局長は，危機対策本部が設置された場合は，危機対策本部員となるものとする。

4 理事のうち，本部長が指名する者を副本部長とし，本部長を補佐するものとする。

5 危機対策本部の組織・編成及び担当業務に関し，必要な事項は，別に定める。

（学長，理事，事務局長及び部局長が不在の場合の措置）

第12条 学長，理事，事務局長及び部局長は，外国出張等により不在の場合に対応するため，あらかじめ代理者を定め，危機管理に備えるものとする。

（事務）

第12条の2 危機管理室の事務は，関係各部局事務部の協力を得て，安全衛生部において処理する。

(雑則)

第13条 この規程に定めるもののほか、危機管理に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年11月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年9月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年12月1日から施行する。

半田山自然教育研究林の土砂崩れ対応

平成30年7月7日豪雨により、本学が所有する半田山自然教育研究林で土砂崩れが発生。

復旧対策工事の実施や流出した土砂や倒木による被害対応、近隣地域住民に対する説明等の対応を実施している。

半田山自然教育研究林の土砂崩れ対応状況

(令和元年8月末現在)

【災害復旧対応】

応急復旧工事

○東側崩落箇所：平成30年9月7日 完了

- ・倒木の撤去
- ・被災家屋の対応
- ・土嚢の設置

○西側崩落箇所：平成30年12月28日 完了

- ・倒木の撤去
- ・倒壊家屋・アパートの解体、撤去
- ・土嚢の設置

本復旧工事：令和元年12月27日 完了予定

- ・法面保護

【地域への対応】

○家屋等に被害を受けた方への個別説明を実施（平成30年7月8日以降適宜）

○津島福居町内会長と連絡・調整を行い、住民説明会を開催

（7月23日、9月19日、10月29日、3月13日）

- ・応急復旧工事の進捗状況並びに今後の工事予定等を説明

○説明会以降の応急復旧工事の進捗状況や対応等については、適宜、町内会長に説明を行い、町内へその内容の周知を依頼

○本復旧工事の内容・日程等については、適宜、周辺町内会長へ説明を行い、各町内へその内容の周知を依頼

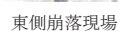
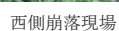
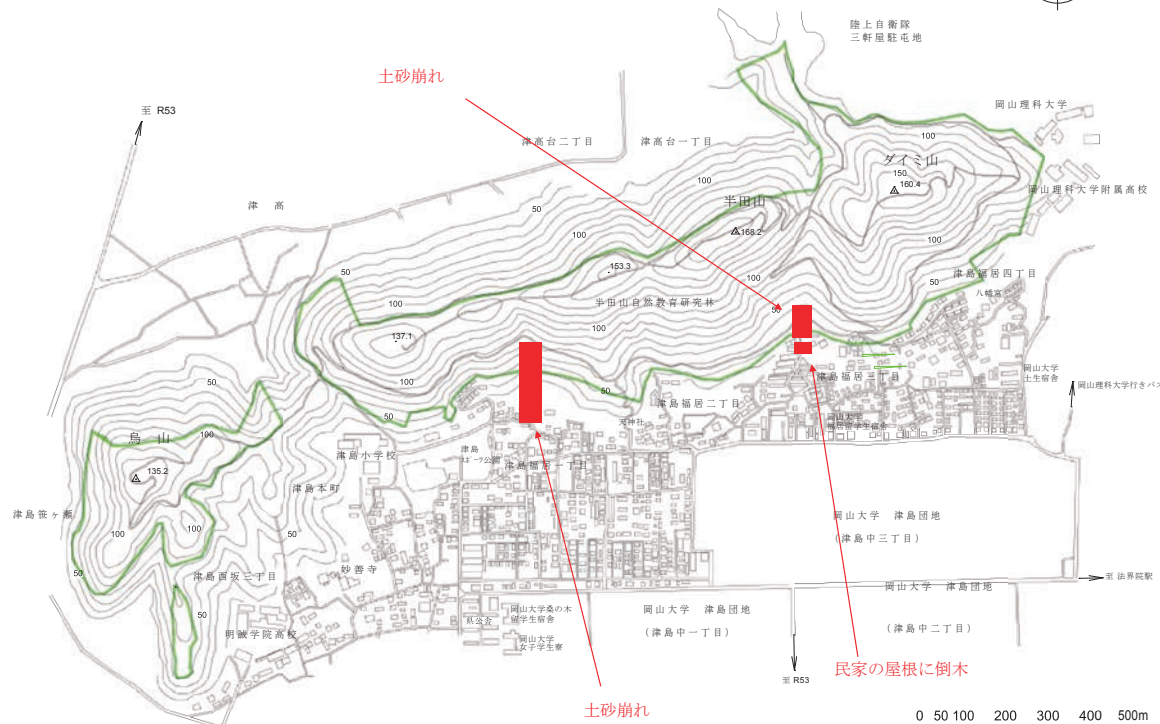
○住民説明会等での要望に基づき、半田山管理道南側の側溝・集水枡及び道路横断排水管の清掃を実施

○住民説明会等での要望に基づき、半田山南斜面において境界を越えている樹木の状況を調査し、樹木伐採専門業者の意見を踏まえながら、令和元年7月より緊急性の高い箇所から順次、樹木の剪定等を実施中（令和元年8月末の時点で全体計画の3割程度が完了済）

○住民説明の内容や工事の進捗状況等は、適宜、本学ホームページにおいて公表



縮尺 1 : 8.000



ホームページ掲載より

近隣地域住民の皆様へ(半田山自然教育研究林土砂崩れ関係)

●(2018.07.12) 岡山大学半田山自然教育研究林の土砂崩れについて

このたびの平成 30 年 7 月豪雨により、本学の半田山自然教育研究林で発生しました土砂崩れについては、大変ご迷惑をおかけしています。

本学においては、7 月 10 日(火)に、土砂崩れ現場の警察による立ち入り規制が解除されたことから、当日より、本学の専門家及びコンサルタント会社による現地踏査を実施しました。

現地踏査による現時点での見解は、未だ土砂に多量の水分が含まれており、復旧対策に着手できない状況です。

本学としましては、この状況を踏まえ、岡山市と連携し対応を行っているところです。岡山市からの的確な避難勧告等の発令をお願いしているところですが、今後の気象情報に十分に注意していただき、降雨状況等により、自主的に避難をお願いいたします。

今後は、本学ホームページなどにおいて、逐次、情報公開しますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

●(2018.08.01) 岡山大学半田山自然教育研究林の土砂崩れについて(第二報)

このたびの「平成 30 年 7 月豪雨」により、本学の半田山自然教育研究林で発生しました土砂崩れについては、大変ご迷惑をおかけしています。本学においては、7 月 10 日から、本学の専門家及びコンサルタント会社による現地調査を実施し、復旧対策を検討しているところです。

調査の結果、岡山市北区津島福居二丁目の北部の西側と東側で、降雨による表面崩壊により大きな土砂崩れが2箇所発生していることが判明しました。流出した土砂や倒木により、民家やアパート等に被害が出ています。

二次災害を防止するため、東側については、8 月 6 日から 8 月 27 日の期間において、土のう積み等の応急復旧工事を予定しています。西側については、土砂崩れのほか、倒壊した民家やアパートの調査等を実施しましたが、被災現場への工事車両の進入が困難であることから、倒壊した建物の解体方法等、応急復旧に向けて、検討を続けているところです。今後、対策方法が決定次第、着工する予定です。

応急復旧工事が完了するまでの間は、引き続き、気象情報に十分に注意していただき、降雨状況等により、自主的に避難をお願いいたします。

●(2018.11.02) 岡山大学半田山自然教育研究林災害応急復旧工事の進捗状況と今後の予定

このたびの「平成 30 年 7 月豪雨」により、本学の半田山自然教育研究林で発生しました 2 箇所の土砂崩れについては、大変ご迷惑をおかけしています。本学は、8 月 6 日より二次被害を防ぐ為の応急復旧工事を実施しています。東側の土砂崩れについては、土のう積み等の応急対策工事が完了しました。西側の土砂崩れについては倒壊した建物の解体・撤去を予定しており、引き続き、土のう積み等を行い、12 月中に応急対策工事が完了する予定です。あわせて、本復旧に向けての地質調査・復旧工法の選定・設計を進めています。

10月29日に応急復旧工事の進捗状況と今後の予定について、住民の皆様に対し説明会を開催しました。この説明会において多くの皆様からいただいたご意見・ご要望も踏まえ、復旧に向け適切に対応してまいります。

●(2018.12.10) 津島福居住民説明会における対応状況について(ご報告)

このたびの平成30年7月豪雨により、本学の半田山自然教育研究林で発生しました土砂崩れについては、大変ご迷惑をおかけしています。

二次災害防止のための応急復旧工事も今月中には完了する見込みで、年明けより本復旧工事に向けた復旧工法の選定・設計を行い、来年度より災害復旧工事を実施する予定です。

先般の住民説明会において、ご質問、ご要望のあった事項についての対応状況を別添のとおりまとめましたので、ご報告いたします。

なお、本回覧・本学ホームページ等において、工事並びにご要望のあった事項の進捗状況等を逐次、報告しますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

●(2019.1.22) 岡山大学半田山自然教育研究林災害応急復旧工事の完了について(ご報告)

平成30年7月豪雨により、本学の半田山自然教育研究林で発生しました土砂崩れについては、大変ご迷惑をおかけしています。

昨年末、二次災害防止のための応急復旧工事が完了しましたので報告いたします。

現在、復旧工法の選定を行っているところです。

基本的な計画がまとまりましたら、住民の皆様に対し説明会を開催させていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

●(2019.8.23) 岡山大学半田山自然教育研究林災害復旧工事の着手について(ご報告)

平成30年7月豪雨により、本学の半田山自然教育研究林で発生しました土砂崩れについては、大変ご迷惑をおかけしております。

令和元年6月に災害復旧工事の契約を締結し、現地測量等の後、8月より復旧工事に着手いたしましたのでご報告いたします。復旧工事の完了は令和元年12月の予定でございます。

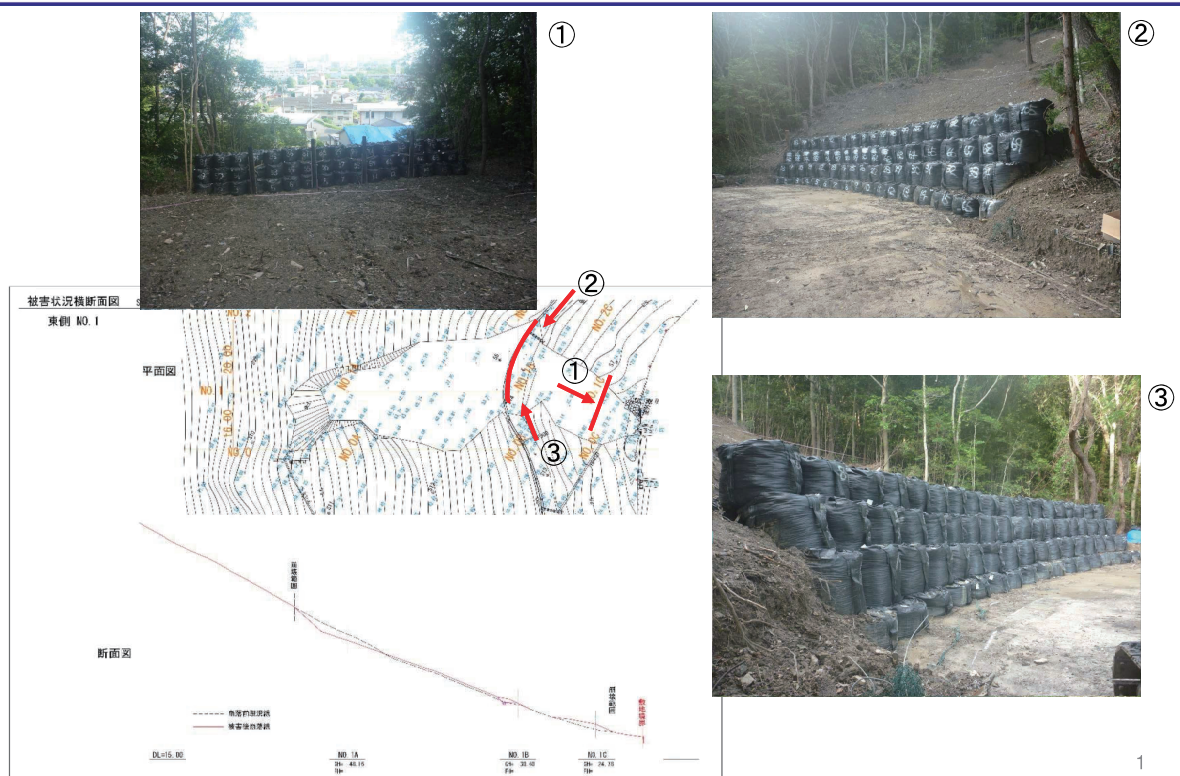


岡山大学(半田山)自然教育研究林災害応急復旧工事の進捗状況と予定について

国立大学法人岡山大学

平成30年10月15日現在

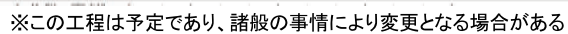
東側現場(大型土のう積み)



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



回覧

半田山周辺住民の皆様へ

津島福居住民説明会における対応状況について（ご報告）

このたびの平成30年7月豪雨により、本学の半田山自然教育研究林で発生しました土砂崩れについては、大変ご迷惑をおかけしています。

二次災害防止のための応急復旧工事も今月中には完了する見込みで、年明けより本復旧工事に向けた復旧工法の選定・設計を行い、来年度より災害復旧工事を実施する予定です。

先般の住民説明会において、ご質問、ご要望のあった事項についての対応状況を裏面にまとめましたので、ご報告いたします。

なお、本回覧・本学ホームページ等において、工事並びにご要望のあった事項の進捗状況等を逐次、報告しますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

2018年12月10日
国立大学法人 岡山大学
問い合わせ先
財務部財務企画課管財担当
086-251-7076

別紙

○半田山管理道側溝のメンテナンスについて

二次災害防止工事の中で崩落があった箇所周辺から順次、側溝の土砂撤去を行っています。

○半田山山道排水路（くろはた池東側）のメンテナンスについて

排水路の石・土砂を撤去し、側溝柵周辺の竹（笹）を刈り込みました。

○津島福居1丁目と2丁目交差点の用水ため池の土砂について

土砂の撤去を行いました。今後、岡山市に対して、定期的に清掃して頂くよう依頼していきます。

○土砂復旧業者の現場での喫煙について

工事現場代理人に対し、喫煙場所の指定及び火元に注意するよう周知しました。

○ブロック塀の改修について

緊急性のある箇所から逐次対応しており、来年末を目処に完了する予定です。

○境界周辺の樹木の伐採について

現在、本学森林の専門である教授と樹木の伐採方法について検討しております。

○災害時における避難場所の提供について

現在、岡山市と避難場所の協定締結に向けて協議を進めております。



岡山大学(半田山)自然教育研究林災害応急復旧工事完了報告

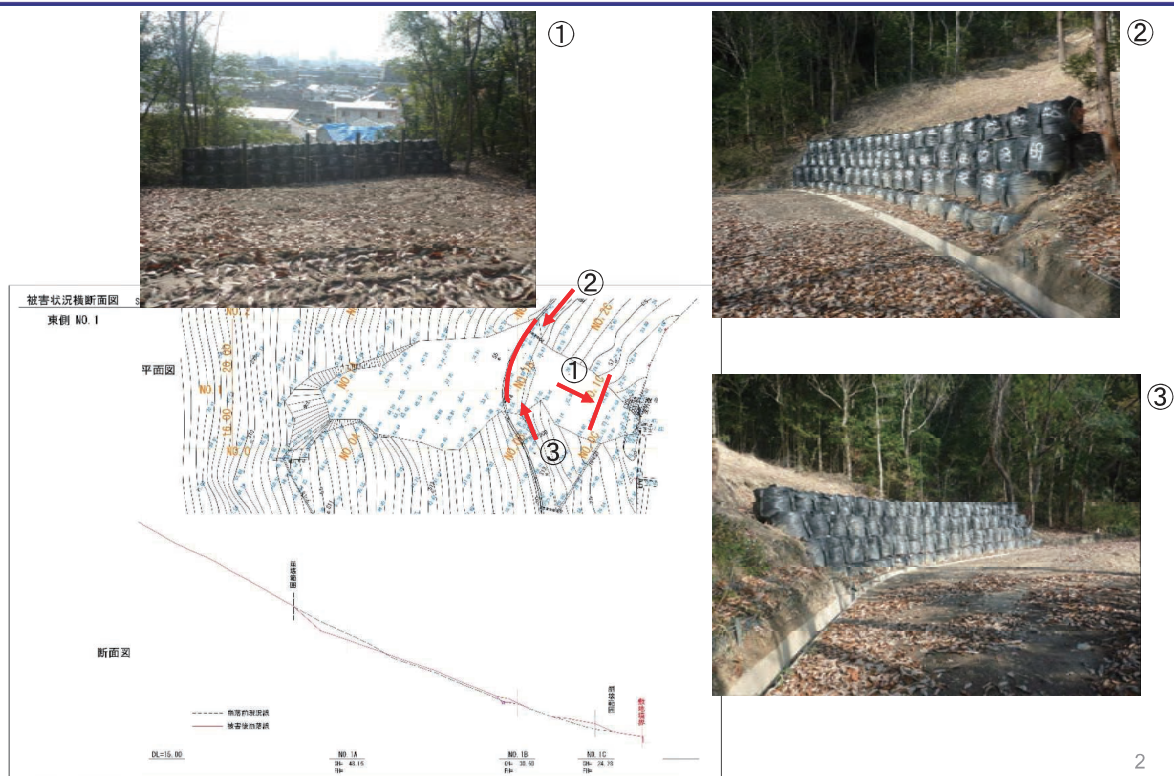
国立大学法人岡山大学

半田山土砂災害発生位置(平成30年7月7日)



01 危機対策本部の対応

東側災害応急復旧完了(大型土のう積み)



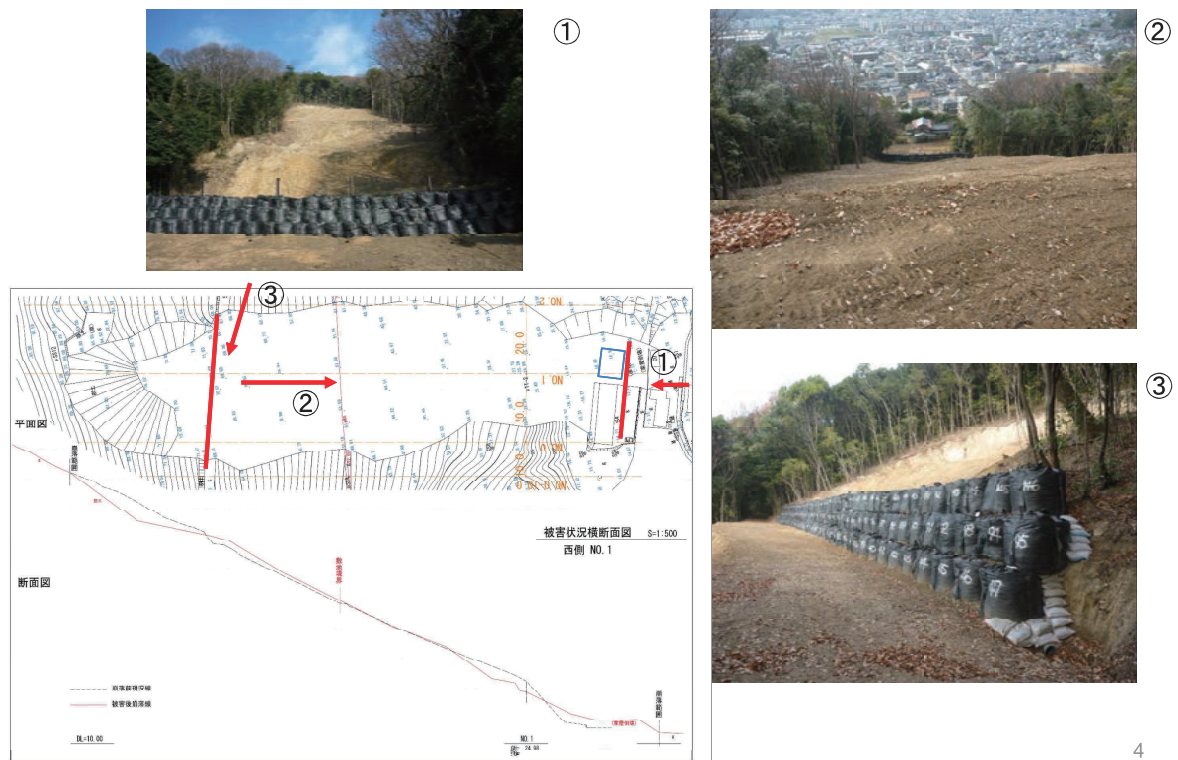
2

東側災害応急復旧作業状況



3

西側災害応急復旧完了(大型土のう積み)



西側災害応急復旧作業状況(下部)

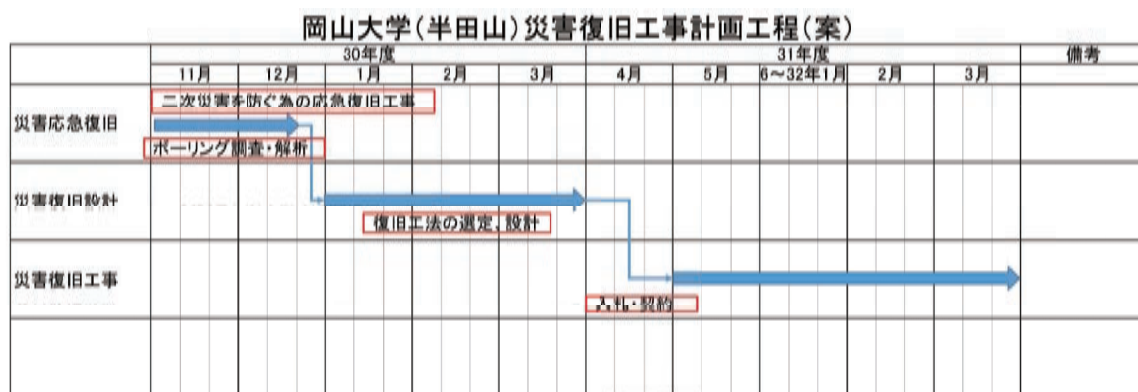


西側災害応急復旧作業状況(上から)



6

復旧工事計画



※この工程は予定であり、諸般の事情により変更となる場合がある

7